

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	日本の宗教 (Japanese Religions)			新座(Niiza)
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	物語と人物から見る日本の宗教			
担当者名 (Instructor)	出口 久徳(DEGUCHI HISANORI)			
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)	
科目ナンバリング (Course Number)		言語 (Language)	日本語 (Japanese)	
備考 (Notes)	2011年度以前1年次入学者対象科目 総合A(立教科目・宗教)			

授業の目標 (Course Objectives)

日本の宗教において、近代以前の人物の物語・伝記類・著作を取り上げることを通じて、日本の宗教について考える。

Students will think about Japanese Religions by considering stories, biographies, and writings of prominent people before modern times.

授業の内容 (Course Contents)

日本の宗教における著名な人物の物語・伝記等を取り上げる。『今昔物語集』などの説話集、伝記、絵巻などのテキストを読むことを通じて、日本の宗教のあり方を考える。

Students will consider stories and biographies, etc. of prominent people in Japanese Religions. Students will think about the ideal form of religion in Japan by reading texts such as "The Tale of Konjaku," biographies, and picture scrolls, etc.

授業計画 (Course Schedule)

1. ガイダンス 日本の宗教の人物史
2. 聖徳太子①
3. 聖徳太子②
4. 役行者・行基
5. 空海
6. 鑑真
7. 『今昔物語集』の仏教説話に見る人物①
8. 『今昔物語集』の仏教説話に見る人物②
9. 源信(往生要集)
10. 地獄と極楽の物語
11. 法然
12. 一遍
13. ハビアン(天草版『平家物語』『妙貞問答』)
14. まとめ 日本の宗教

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

『今昔物語集』等を読んでおく。美術館・博物館などに足を運ぶ。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(60%)/中間レポート(10%)/出席兼コメントペーパーの内容(30%)

テキスト (Textbooks)

プリントを使用する。

参考文献 (Readings)

授業の中で随時紹介する。

その他(HP等) (Others(e.g. HP))

特になし。

注意事項 (Notice)